

地域で見つける幸せな暮らし

人が活躍・地域に活気・暮らしに活力

全国 過疎 問題 シンポジウム 2026 @ ふくい



10.
29 木

会場

フェニックス・プラザ
エルピス大ホール

福井市田原1-13-6

令和8年度 過疎地域持続的発展優良事列表彰式

基調講演

「関係人口」とウェルビーイング

～人口減少時代の地域づくり～

講師／田中輝美氏(島根県立大学 地域政策学部 准教授)

パネルディスカッション

地域で見つける幸せな暮らし

～人が活躍・地域に活気・暮らしに活力～

▶ 交流会 会場／ホテルフジタ福井 福井市大手3-12-20

全体会

10.
30 金

分科会

第1分科会

大野市

過疎地域持続的発展優良事例
発表会・現地視察

第2分科会

若狭町

過疎地域持続的発展優良事例
発表会・現地視察

第3分科会

池田町

現地視察

第4分科会

南越前町

現地視察

主催 総務省、全国過疎問題シンポジウム実行委員会(福井県、一般社団法人全国過疎地域連盟、全国過疎地域連盟福井県支部)

後援 農林水産省、国土交通省、こども家庭庁、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、環境省、全国知事会、全国都道府県議会議員会、全国市長会、全国市議会議員会、全国町村会、全国町村議会議員会、全国山村振興連盟、一般財団法人地域活性化センター、福井県市長会、福井県町村議会議員会、福井県町村議会議員会、公益財団法人福井県市町振興協会、読売新聞社福井支局、時事通信社福井支局、共同通信社福井支局、毎日新聞社福井支局、朝日新聞社福井総局、福井新聞社、NHK福井放送局、FBC、福井テレビ、MRO北陸放送、FM福井(予定)

開催のご案内

大会趣旨

全国 過疎 問題 シンポジウム 2026 in ふくい

日本全体が人口減少社会を迎える中、特に過疎地域では人口減少や少子高齢化の進展による地域産業の衰退や生活基盤の弱体化、集落消滅の危機など、さまざまな課題に直面しています。

一方で、これらの地域は豊かな自然や農地・森林などを有し、水源のかん養、食料の生産、自然災害の防止などを通して、地域内のみならず、都市を含めた人々の生活や生産活動を支える公益的役割を担っています。

このことから、過疎地域のさまざまな取組について、更なる議論を深めるとともに、全国の優れた取組にふれ、参加者相互の交流を図るなど、人と人とのつながりを通じて将来に向けた取組を考える契機とするため「全国過疎問題シンポジウム2026 in ふくい」を開催します。

10.
29木

全体会

会場 | フェニックス・プラザ エルピス大ホール (福井市)

11:00 展示ブース オープン

12:00 受付開始

13:00 開会式 ●開会宣言 全国過疎地域連盟福井県支部長〈南越前町長〉
●主催者挨拶 総務大臣、(一社) 全国過疎地域連盟会長
●歓迎挨拶 福井県知事

13:20 令和8年度過疎地域持続的発展優良事例表彰式

13:50 休憩

14:05 基調講演
「『関係人口』とウェルビーイング ～人口減少時代の地域づくり～」
講師 田中 輝美氏〈島根県立大学 地域政策学部 准教授〉

15:00 休憩

15:10 パネルディスカッション
「地域で見つける幸せな暮らし ～人が活躍・地域に活気・暮らしに活力～」
コーディネーター 高野 翔氏 〈福井県立大学 地域政策学部 准教授〉
パネリスト 高橋 要氏 〈福井県福井市: 合同会社ノカテ 代表社員〉
吉田 真子氏 〈福井県永平寺町: 吉田酒造株式会社 社長〉
澤崎 美加子氏 〈福井県池田町: 農事組合法人農村資源開発共同体 理事・総括マネージャー〉
林 俊伍氏 〈石川県金沢市: 株式会社こみんぐる 取締役、一般社団法人現代集落 代表理事〉

16:55 次期開催県紹介

17:00 閉会

10.
29木

交流会

会場 | ホテルフジタ福井 (福井市)

●交流会参加費が必要です。(要事前予約／お一人様: 7,000円)

福井の地酒や食材もご用意しています。

皆様のご参加をお待ちしております。

※全体会終了後、交流会会場に向かう専用バスを運行します。

17:30 受付開始

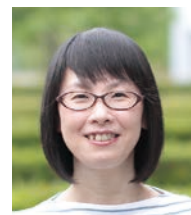
18:00 開会

19:30 閉会

基調講演 講師

田中 輝美氏たなか てるみ〈島根県立大学 地域政策学部 准教授〉

島根県浜田市出身。大阪大学文学部卒業後、山陰中央新報社記者として政治・医療・教育・地域づくりなどを取材し、2013年新聞協会賞を受賞。2014年に「ローカルジャーナリスト」として独立し、2018年総務省ふるさとづくり大賞奨励賞を受賞。大阪大学大学院で関係人口を研究し博士（人間科学）を取得。現在は島根県立大学地域政策学部准教授として、地域づくりの実践と研究を往還しながら、『みんなでつくる中国山地』の発行や「美又共存同栄ハウス」の運営など、過疎地域の新たな価値創造に取り組んでいる。



パネルディスカッション コーディネーター

高野 翔氏たかの しょう〈福井県立大学 地域政策学部 准教授〉

福井県福井市出身。ウェルビーイングを軸に、公共政策・まちづくり・企業経営の研究と実践に取り組む。2009～2020年はJICAでアジア・アフリカ約20か国の持続可能な地域づくりプロジェクトを担当し、ブータン王国ではGNH（国民総幸福）を基軸とした国づくりに携わる。2020年より福井県立大学に着任。福井では『Community Travel Guide 福井人』や市民参加型プロジェクト「できるフェス」を手掛け、いずれもグッドデザイン賞を受賞。国内外の知見と地域での実践を生かし、人が活躍する地域づくりを研究・実践している。ウェルビーイング学会 理事。PLAY CITY 代表理事。



パネルディスカッション パネリスト

高橋 要氏たかはし かなめ〈合同会社ノカテ 代表社員〉

山形県生まれ、福井市在住。2010年より農山村での地域づくりに携わり、2015年には地域おこし協力隊として福井市殿下地区へ移住。人口減少が進む越前海岸エリアを拠点に、地域資源を生かした事業づくりやプロジェクトを展開している。2021年に合同会社ノカテを設立し、水仙販売事業や一棟貸しの宿「点景」を運営。これらの取り組みは2025年グッドデザイン賞「ベスト100」および「グッドフォーカス賞【地域社会デザイン】」を受賞。地域に根差した持続可能なまちづくりを実践している。



吉田 真子氏よしだ まこ〈吉田酒造株式会社 杜氏〉

福井県永平寺町出身。大学卒業後、家業である吉田酒造株式会社に入社し、2017年、24歳で杜氏（製造責任者）に就任。酒米の栽培から醸造まで地域とともに歩む酒づくりを実践し、永平寺町の自然や文化、人とのつながりを一杯の酒で表現している。農業・食・観光との連携を通じて地域の魅力を国内外へ発信するとともに、日本酒をきっかけに新たな交流や挑戦を生み出し、地域で暮らす喜びや誇りを次世代へつなぐ地域づくりに取り組んでいる。



澤崎 美加子氏さわざき みかこ〈農事組合法人農村資源開発共同体 理事・総括マネージャー〉

福井県池田町出身。1996年から農業体験や食を通じた交流・宿泊施設「ファームハウス・コミュニティ」の運営に携わり、地域資源を生かした農村交流を30年にわたり実践している。近年は移住者と地域住民をつなぐ環境づくりにも力を注ぎ、地域に人の流れと新たな活力を創出。同法人は令和7年度農林水産祭「豊かなむらづくり全国表彰」において内閣総理大臣賞を受賞。現在は総括マネージャーとして法人運営を担うほか、社会教育委員として地域づくりにも幅広く携わっている。



林 俊伍氏はやし しゅんご〈株式会社こみんぐる 取締役、一般社団法人現代集落 代表理事〉

石川県生まれ。大手総合商社勤務や高校教員を経て、2016年に石川県金沢市にUターンし株式会社こみんぐるを創業。「100年後も家族で暮らし、働きたい地域をつくる」を理念に、宿泊事業「旅音（TABI-NE）」をはじめ、人材育成や超過疎地域での産業創出など地域総合商社として多様な事業を展開。さらに「現代集落」や「能登乃國百年之計」の活動を通じ、持続可能な地域づくりと次世代へつなぐ地域経営を実践している。



- ・当日は、福井駅と各分科会会場および各視察先を結ぶ専用バスを運行します。・各現地視察には定員があります。申込多数の場合は、抽選により参加者を決定します。
- ・現地視察に参加される方には、参加費（昼食代等）が発生します。
- ・第1分科会（大野市）および第2分科会（若狭町）については、午前のみ参加される方の参加費は無料です。（優良事例発表会終了後は、専用バスにて福井駅等へお送りします。）

第1分科会
大野市

- 8:15 JR福井駅
- 9:00 会場受付開始
- 9:30 過疎地域持続的発展優良事例発表会（結とびあ）

コーディネーター

過疎地域持続的発展優良事例表彰委員会委員

さしで かずまさ
指出 一正氏（一般社団法人日本関係人口協会代表理事、株式会社ソトコト代表取締役「ソトコト」編集長）

群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。雑誌「Outdoor」編集部、「Rod and Reel」編集長を経て、現職。鳥根県「しまことアカデミー」メイン講師、兵庫県「ひょうご関係人口創出拡大・絆プロジェクト」総合監修、石川県「いしかわ関係人口内デビュースクール」総合監修、福島相双復興推進機構「ふくしま未来創造アカデミー」メイン講師、秋田県鹿角市「かつことアカデミー」メイン講師、静岡県「地域のお店デザイン表彰」審査委員長、群馬県庁31階「ソーシャルマルシェ & キッチン「GINGHAM（ギンガム）」」プロデューサーをはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。内閣官房、総務省、国土交通省、農林水産省、環境省などの国の委員も務める。経済産業省「2025年大阪・関西万博日本館」クリエイター。上智大学「オールソフィアーズフェスティバル2025」実行委員長。著書に「ぼくらは地方で幸せを見つける」（ポプラ新書）、最新刊は「オン・ザ・ロード 二拠点思考」（ソトコト・ネットワーク）、「オン・ザ・ロード2スーパーウェルビーイング」（日本関係人口協会）。



発表者

総務大臣賞および全国過疎地域連盟会長賞受賞団体

- 11:30 解散（午前のみ参加者は専用バスでJR福井駅へ）

現地視察 定員50名

- 11:40 昼食：舞茸ごはんとかだわり大野産食材のお弁当（結とびあ）
- 13:00 和泉地域交流センター / より処 / 道の駅「九頭竜」
- 14:50 道の駅「越前おおの荒島の郷」
- 16:30 解散（JR福井駅）



道の駅「九頭竜」

第2分科会
若狭町

- 8:00 JR福井駅
- 9:00 会場受付開始
- 9:30 過疎地域持続的発展優良事例発表会（リブラ若狭）

コーディネーター

過疎地域持続的発展優良事例表彰委員会委員長

すしな おや
関司 直也氏（法政大学 現代福祉学部 教授）

愛媛県生まれ。東京大学農学部を卒業し、東京大学大学院農学生命科学研究科農業・資源経済学専攻に学ぶ。2005年に同研究科博士課程を単位取得退学。博士（農学）。財団法人日本農業研究所研究員、法政大学現代福祉学部専任講師、准教授を経て、2016年より現職。国土交通省・国土審議会推進部会委員、総務省・過疎地域持続的発展優良事例表彰委員会委員長、（財）地域活性化センター・地域リーダー養成塾主任講師等を歴任。専門分野は、農山村政策論、地域資源管理論。主な著書は、「人口縮減・移動社会の地方自治」（令和6年、共著、有斐閣）、「農業基本法2.0から3.0へ」（令和5年、共著、筑波書房）、「農村発イノベーション」を現場から読み解く」（令和5年、筑波書房）、「新しい地域をつくる」（令和4年、共著、岩波書店）、「プロセス重視の地方創生」（令和元年、共著、筑波書房）、「就村からなりわい就農へ」（平成31年、筑波書房）、「内発的農村発展論」（平成30年、共著、農林統計出版）ほか。



発表者

総務大臣賞および全国過疎地域連盟会長賞受賞団体

- 11:30 解散（午前のみ参加者は専用バスでJR敦賀駅・JR福井駅へ）

現地視察 定員50名

- 11:40 昼食：刻みうなぎの彩とりどり弁当（リブラ若狭）
- 13:00 熊川宿散策（ガイド付）
- 14:15 レインボーライン山頂公園
- 16:00 解散（JR敦賀駅）
- 17:15 解散（JR福井駅）



レインボーライン山頂公園

・当日は、JR福井駅と各視察先を結ぶ専用バスを運行します。
・現地視察に参加される方には、参加費（昼食代等）が発生します。

・各現地視察には定員があります。申込多数の場合は、抽選により参加者を決定します。
・第3分科会および第4分科会（池田町・南越前町）は終日参加となります。

第3分科会

池田町

現地視察 定員40名

8:30 JR福井駅

9:30 農村de合宿キャンプセンター

10:30 ウッドラボいけだ

11:25 道のオアシス フォーシーズンテラス

12:20 昼食：山の恵みをふんだんに詰め込んだむらのご馳走弁当（溪流温泉 冠荘）

13:25 ツリーピクニックアドベンチャーいけだ

14:40 まちの駅こってコテいけだ／あそびハウスこどもと森

16:40 解散（JR福井駅）



ツリーピクニックアドベンチャーいけだ

第4分科会

南越前町

現地視察 定員50名

8:30 JR福井駅

9:30 地域まるっと体感宿 玉村屋／旧旅籠若狭屋～北国街道 今庄宿散策（ガイド付）

11:45 昼食：海の幸をたっぷり使ったお魚定食弁当（昭和会館）

13:00 北前船主の館 右近家／国重要文化財 中村家住宅

14:25 道の駅「南えちぜん山海里」

15:50 解散（JR越前たけふ駅）

16:40 解散（JR福井駅）



今庄宿

参加申込みのご案内

●参加費
(1名あたり)

1. 全体会のみ参加

無料

2. 交流会（会場：ホテルフジタ福井） ¥7,000

3. 分科会（第1、第2） 午前のみ無料

4. 分科会（第1～第4） 終日 ¥2,500（昼食代等）

※第3分科会および第4分科会（池田町・南越前町）については、終日参加のみとなります。

※分科会の現地視察には定員の上限があります。申し込み多数の場合は抽選により参加者を決定します。

●申込期限

令和8年9月25日（金）

締切後、確定した参加内容を運営事務局よりメールにてご案内いたします。

参加費が生じる場合、その支払い方法についても併せてご案内いたします。

●申込方法

URLまたは右記二次元バーコードから特設サイトにアクセスし、「参加申込ページ」からお申し込みください。

<https://kaso-sympo.jp/>

●宿泊

宿泊は「参加申込ページ」内でご案内いたします。ご希望の方は特設サイトに詳細をご確認ください。

●お問い合わせ

運営事務局：株式会社日本旅行 北陸営業統括部 福井支店「全国過疎問題シンポジウム2026 in ふくい」受付デスク

株式会社日本旅行 北陸営業統括部 福井支店 〒910-0006 福井県福井市中央1-1-25 CURU-F 福井駅

TEL. 0776-22-2498 FAX. 0776-22-2733 Mail: fukui_tis@nta.co.jp

営業時間：平日9:30～17:30（土日祝休業）

交通・会場案内

鉄道でお越しの場合

(JR福井駅)

北陸新幹線経由

●東京駅—福井駅(北陸新幹線(かがやき)) 約3時間

東海道新幹線経由

●東京駅—米原駅—敦賀駅—福井駅(東海道新幹線(ひかり)—東海道本線(特急しらさぎ)—北陸新幹線(かがやき・はくたか・つるぎ)) 約3時間30分

特急サンダーバード・北陸新幹線経由

●大阪駅—敦賀駅—福井駅(東海道本線(特急サンダーバード)—北陸新幹線(かがやき・はくたか・つるぎ)) 約2時間

特急しらさぎ・北陸新幹線経由

●名古屋駅—敦賀駅—福井駅(東海道本線(特急しらさぎ)—北陸新幹線(かがやき・はくたか・つるぎ)) 約2時間

自動車でお越しの場合

金沢方面より

北陸自動車道「福井北IC」—全体会場(フェニックス・プラザ) ... 約7km(約20分)

関西方面より

北陸自動車道「福井IC」—全体会場(フェニックス・プラザ) ... 約7km(約20分)

飛行機でお越しの場合

(小松空港)

羽田空港—小松空港 ... 約1時間

小松空港からJR福井駅までは空港連絡バスで約1時間

JR福井駅から全体会場(フェニックス・プラザ)までは路面電車または路線バスで約10分(「田原町駅」下車すぐ)

詳細は特設サイトでもご案内していますので、ご確認ください。



全体会・交流会・分科会(優良事例発表会)会場MAP

